

# 松江市所在の五輪塔・宝篋印塔一覧表（稿）

松江石造物研究会（岡崎雄二郎・西尾克己・稲田信・木下誠）

本表は、松江市に所在する五輪塔、宝篋印塔のうち、遺跡データベースや各種文献に記事があるもの、または松江石造物研究会が現地踏査で新たに確認したものを一覧表として掲載したものである。限られた時間内での作成のため、今後の調査によってさらに確認されることが想定されるなど、不十分な点も多々あると思われる。より完成度の高い一覧表を作成していくために、多くの方々の情報提供をお願いしたい。

## 凡 例

- (1) 名称は、まず遺跡データベースにみえるものはその遺跡名を優先的に採用し、次に文献にみえる名称を採用した。ちなみに、複数の文献で名称が異なる場合は、いずれか一つの名称を採用した。なお、石塔と判断し難い名称については、（ ）で石塔の種類を追記した。
- (2) 現地踏査で新たに確認したものなど、今回新たに名称をつけたものは、名称の後に■印を付した。また、文献にみえるが現地踏査で確認できなかったものや市外へ移されたものは、名称の後に▲印を付した。
- (3) 種類欄には、五輪塔の場合は「五」、宝篋印塔の場合は「宝」と表記した。
- (4) 遺跡データは、2013年（平成25）8月30日現在のものを利用した。
- (5) 文献リストに掲げる番号を文献欄に載せた。

松江市所在の五輪塔・宝篋印塔一覧表

番号	旧市町村名	所在地	名 称	種類	県遺跡番号	文 献	備 考
1	島根町	野波 見徳寺	末次父子の墓	宝		(32)	
2	島根町	加賀 佐波	佐張の城跡（五輪塔）	五	島根10	(32)	
3	島根町	加賀	応海寺の石塔群 ■	五、宝			五輪塔2基、宝篋印塔1基を確認。
4	美保関町	千酌	千酌五輪塔	五	美保関95	(1)、(49)	1基、円墳状の高まりも確認。
5	美保関町	千酌 空畑	千酌空畑古墓	五	美保関33		
6	美保関町	雲津 覚源寺	雲津の五輪塔	五		(1)、(9)、(48)、(49)、(50)	2基確認。源義親五輪塔ともいう。
7	美保関町	片江 笹子	小丸山古墓	五	美保関55		
8	美保関町	森山（寺床482）	権現山城跡（五輪塔、宝篋印塔）	五、宝	美保関27	(8)、(31)、(50)	主郭部と南西部の郭南端に散在するという。
9	美保関町	森山 宮谷南平1351山林	森山・宮谷南平の五輪塔	五		(49)、(50)、(51)	高さ1.8mまたは1.9m。伝秋上伊織之介の墓という。
10	美保関町	森山 川崎1329	森山・川崎の五輪塔	五		(50)	3基あるという。
11	美保関町	森山 出口	森山・出口の宝篋印塔	宝		(50)	高さ0.75mあり、乳母の墓と伝えられるという。
12	美保関町	森山 1269の1	森山の五輪塔	五		(50)	高さ0.47mあるという。
13	美保関町	七類	大日堂西墓地の石塔群 ■	五、宝			五輪塔1基、宝篋印塔1基を確認。
14	美保関町	男鹿	男鹿の石塔群 ■	五、宝			五輪塔2基、宝篋印塔3基を確認。
15	美保関町	美保関	仏谷寺の石塔群 ■	五、宝		(1)	五輪塔、宝篋印塔いずれも多数確認。
16	鹿島町	片句	片句宝篋印塔	宝	鹿島70	(1)、(26)	2基ほかを確認。伝片倉小十郎墓という。
17	鹿島町	佐陀本郷	本郷池頭遺跡（五輪塔）	五	鹿島101		発掘調査
18	鹿島町	佐陀宮内 垣	伝朝山越前守墓	五	鹿島46	(1)、(25)、(26)	1基確認。俗に「塚殿様」という。
19	鹿島町	佐陀	朝山家の墓碑（五輪塔）	五		(2)	第22代綱忠の五輪塔という。
20	鹿島町	名分	奥才10号墳（古墓）	五	鹿島76-10		発掘調査
21	鹿島町	名分 小川	小川宝篋印塔	宝	鹿島69	(3)	伝仁（新）田右馬頭墓という。
22	鹿島町	名分 才谷	伝新田右馬頭墓	五		(26)	民家の後にあるという。
23	鹿島町	北講武	北田古墳（五輪塔）	五	鹿島65		
24	鹿島町	御津 神田	御津宝篋印塔	五?、宝?	鹿島71	(26)	遺跡名は宝篋印塔だが、文献(26)では五輪塔。
25	松江市	大野町 国次	国次古墓	五	松江386		
26	松江市	上大野町 土居	西光寺裏山古墓群	五、宝	松江400	(6)、(8)、(18)、(19)、(20)	五輪塔13基分、宝篋印塔3基分を確認。大野高成供養塔ともいう。
27	松江市	上大野町	刈山古墓群	五	松江363	(19)	
28	松江市	上大野町 番上	塚の鼻古墓群	五	松江409		
29	松江市	大垣町 上寄 法幢寺裏山	大垣氏古墓	五、宝	松江376		五輪塔4基分、宝篋印塔7基分を確認。法幢寺は大垣氏の菩提寺。
30	松江市	大垣町	小村家の宝篋印塔 ■	宝			石籠の中に2基の宝篋印塔を確認。
31	松江市	秋鹿町 本谷	栗屋氏宝篋印塔	宝		(1)、(24)	総高273cm

番号	旧市町村名	所在地	名称	種類	県遺跡番号	文献	備考
32	松江市	秋鹿町	秋鹿町の一石五輪塔 ■	五	松江726	(6)、(20)	遺跡名はN14遺跡。周囲に石籠の破片多数を確認。
33	松江市	秋鹿町 本谷	寺の古古墓群	五、宝	松江428	(6)	五輪塔10基分、宝篋印塔2基分を確認。紀年銘(「永徳元年」)あり。
34	松江市	秋鹿町	出雲郷古墓群	五、宝	松江421	(6)	高祖寺南の共同墓地内。笠部1(日引石製)のみ確認。
35	松江市	荘成町	荘成町の石塔	五		(9)	「五輪さん」として説明板があるという。
36	松江市	古曾志町	道栄寺遺跡(五輪塔、宝篋印塔)	五、宝	松江542		五輪塔2基、一石宝篋印塔1基を確認。
37	松江市	西谷町	屋敷古墳(五輪塔)	五	松江184		
38	松江市	西谷町	米塚遺跡(五輪塔)	五	松江1089		
39	松江市	古志町 中古志	長野家の墓碑(五輪塔、宝篋印塔)	五、宝		(2)	五輪塔6基、宝篋印塔2基を確認。大形の相輪1あり。
40	松江市	上佐陀町	千光寺の石塔	宝		(11)	
41	松江市	下佐陀町	荒張古墓群	五	松江346		
42	松江市	西生馬町 生馬神社付近	大日堂にある五輪塔・宝篋印塔群	五、宝		(54)	
43	松江市	東生馬町 阡陌	阡陌の宝篋印塔	宝		(55)	
44	松江市	東生馬町	経塔坂の宝篋印塔群	宝		(54)	
45	松江市	国屋町	荒隈城跡：西ノ谷地区(五輪塔)	五	松江242-2		
46	松江市	堂形町	天倫寺裏山五輪塔	五		(1)、(22)	紀年銘(「慶長二」)あるという。
47	松江市	堂形町	天倫寺の乙部家石塔 ■	宝			
48	松江市	外中原町	清光院の石塔群 ■	五、宝			五輪塔1基、宝篋印塔3基を確認。剥落著しい。
49	松江市	外中原町 清光院	鶴飼氏五輪塔	五		(1)	2基、江戸初期、1基復刻という。番号48の五輪塔か。
50	松江市	外中原町 月照寺	松江藩主松平家墓所(石塔群)	五		(1)、(13)	国指定史跡
51	松江市	外中原町	月照寺裏山五輪塔	五、宝		(22)	紀年銘(「□保四」「丁亥」)あり。宝篋印塔残欠もあり。
52	松江市	殿町	松江城(五輪塔)	五	松江241		国指定史跡
53	松江市	奥谷町	桐岳寺五輪塔	五		(1)	小西家塔、2基あるという。
54	松江市	奥谷町	桐岳寺宝篋印塔	宝		(1)	小西家墓、2基あるという。
55	松江市	奥谷町 萬寿寺	垂水家(五輪塔)	五		(2)	五輪塔6基あるという。
56	松江市	法吉町	龍雲寺本堂庭先五輪塚	五		(17)	
57	松江市	法吉町 下り松	下り松遺跡(五輪塔)	五	松江824		発掘調査
58	松江市	法吉町 山楨	山楨経塚群	五、宝	松江149		
59	松江市	法吉町 二反田	二反田古墓	宝	松江553	(33)	発掘調査。石塔は常福寺裏山に埋納。
60	松江市	北田町	伊藤邸宝篋印塔 ▲	(宝)		(1)	奥出雲町の蔭涼寺に移転されたという。
61	松江市	西川津町	多賀備中守宝篋印塔	宝		(1)	西川津堂頭山城主。現在の石塔は近年新調。
62	松江市	上東川津町	上東川津町の宝篋印塔	宝		(7)	
63	松江市	福原町	往生院遺跡(五輪塔、宝篋印塔)	五、宝	松江905	(56)	
64	松江市	福原町	澄水寺跡(五輪塔、宝篋印塔)	五、宝	松江234	(56)	石塔を多数確認。
65	松江市	西尾町	米坂古墓	五	松江888		発掘調査
66	松江市	西尾町 郷戸	小廻石塔遺跡(五輪塔)	五	松江746		
67	松江市	朝酌町	キコロジ遺跡(五輪塔)	五	松江1086		
68	松江市	朝酌町	三大寺遺跡(五輪塔)	五	松江1065		発掘調査
69	松江市	新庄町	刀工定恒の墓	五、宝		(6)	五輪塔4、宝篋印塔1があるという。
70	松江市	上本庄町	馬場遺跡(五輪塔、宝篋印塔)	五、宝	松江988		
71	松江市	上本庄町 島大本庄農場内	松田廟五輪塔	五		(1)	五輪塔5基を確認。水輪に「松田廟」「九月二日」銘あり。
72	松江市	枕木町	華蔵寺の石塔	五、宝		(1)、(4)、(14)、(15)	
73	松江市	邑生町	上松古墳(五輪塔)	五	松江477		頂上に五輪塔があるという。
74	松江市	邑生町	清安寺の石塔群 ■	五、宝		(1)、(28)	五輪塔6基、宝篋印塔3基ほかを確認。伝開基佐々木宗清墓という。
75	松江市	乃木福富町	福富I遺跡(五輪塔)	五	松江257		発掘調査
76	松江市	乃白町	松本修法壇跡(五輪塔)	五	松江62		発掘調査
77	松江市	乃白町	乃白の五輪塔	五		(42)	字「赤阿原」から「松本」南部に数基の五輪塔があるという。
78	松江市	浜乃木一丁目	善光寺の石塔群 ■	五、宝	松江298	(1)	大形五輪塔3基あり。伝佐々木高綱墓の宝篋印塔あり。
79	松江市	栄町 圓成寺	松江藩主堀尾忠晴墓所(五輪塔)	五	松江299	(1)、(2)、(14)、(22)	市指定史跡。紀年銘(表に「寛永〇酉」)あり。
80	松江市	栄町	圓成寺裏山の宝篋印塔 ■	宝			総高193.2cm。圓成寺裏山には開山塔も確認。
81	松江市	新町	洞光寺の石塔群 ■	五、宝		(1)、(23)	大型宝篋印塔1基、村松家の変形五輪塔、開山の大型宝篋印塔。
82	松江市	寺町	誓願寺宝篋印塔 ▲	宝		(1)	確認できず。
83	松江市	寺町 誓願寺	仙石家の墓碑(五輪塔)	五		(2)	五輪塔1基があるという。
84	松江市	和多見町 慈雲寺	牧志摩宝篋印塔	宝		(1)、(23)	総高240.5cm
85	松江市	和多見町 慈雲寺	柳多家の墓碑(五輪塔、宝篋印塔)	五、宝		(2)	五輪塔5基、宝篋印塔2基ほかがあるという。
86	松江市	東忌部町	東忌部町の石塔	宝		(9)	東忌部町2410、個人宅裏山にあるという。
87	松江市	東忌部町 大川端	C26遺跡(五輪塔)	五	松江709		
88	松江市	東忌部町 大川端	C27遺跡(宝篋印塔)	宝	松江710		
89	松江市	忌部	才この墓	宝		(16)	
90	松江市	平成町	袋尻遺跡群：古墓群	五	松江858-12		発掘調査
91	松江市	西津田三丁目	東城ノ前遺跡の石塔群	五		(13)	空風輪2点
92	松江市	東津田町	伝兵衛山古墓群	五	松江498		
93	松江市	東津田町	伝初代田中又六の宝篋印塔 ■	宝			共同墓地内にあり。他にも宝篋印塔、五輪塔の一部を確認。
94	松江市	東津田町	高杉古墓群	五	松江496		
95	松江市	大庭町	正林寺石塔群	五、宝		(1)、(2)、(10)、(29)	別称北島廟(出雲国造家)という。

番号	旧市町村名	所在地	名称	種類	県遺跡番号	文献	備考
96	松江市	大草町 岡田	岡田遺跡(五輪塔)	五	松江1085		
97	松江市	竹矢町 中竹矢	出雲国分尼寺跡(五輪塔)	五	松江230		発掘調査
98	松江市	竹矢町 中竹矢	社日古墳群(五輪塔)	五	松江28	(36)	発掘調査
99	松江市	竹矢町 中竹矢	中竹矢遺跡(五輪塔)	五	松江636		発掘調査
100	松江市	竹矢町	竹矢岩船古墳の石塔群	五		(12)	
101	松江市	八幡町	安国寺古墓群	五、宝	松江295	(1)、(21)	京極高次供養塔、紀年銘(「慶長十四己酉年」「康永二年十月日」)あり。
102	松江市	八幡町	屋敷山遺跡(五輪塔、宝篋印塔)	五、宝	松江656		
103	松江市	八幡町	迎接寺の石塔群	■ 五、宝		(1)	五輪塔3基、宝篋印塔2基分を確認。
104	宍道町	佐々布	杓子観音I遺跡(五輪塔)	五	宍道299		発掘調査
105	宍道町	佐々布	佐々布荒神遺跡(五輪塔)	五	宍道318		
106	宍道町	佐々布	荻田五輪塔	五		(6)、(44)	
107	宍道町	宍道	木幡邸宝篋印塔	宝		(1)	
108	宍道町	宍道	木幡邸の手水鉢(宝篋印塔)	宝		(2)	宝篋印塔基礎を利用しているという。
109	宍道町	宍道 雲松寺	小豆沢家の墓碑(宝篋印塔)	宝		(2)	石龕中に宝篋印塔2基つつ並立のものが5基あるという。
110	宍道町	白石 才	川島家墓所の石塔	五、宝		(39)	石龕内に宝篋印塔あり。
111	宍道町	白石 金山下	金山五輪塔群	五	宍道33	(38)	小字「経慶寺」にあり。
112	宍道町	白石 上白石	ホウジ向遺跡(五輪塔、宝篋印塔)	五、宝	宍道150		
113	宍道町	西来待 大野	木実田遺跡(五輪塔)	五	宍道115		
114	宍道町	西来待 大野	伝大野次郎左衛門墓	五	宍道30	(1)、(5)、(8)、(22)	市指定史跡。総高290.5cm。
115	宍道町	東来待 浜西	伝土御門親王墓	五、宝	宍道17	(1)、(5)、(11)、(46)	俗称「王さんの墓」。現在高128.4cm。
116	宍道町	東来待 舟山	舟山古墓群	五、宝		(37)	A群とB群がある。
117	宍道町	東来待	地藏院遺跡(宝篋印塔)	宝	宍道224		石窟2基、宝篋印塔ありという。
118	宍道町	東来待	久戸千体地藏(宝篋印塔)	宝		(1)	市指定史跡
119	宍道町	東来待	知原墳墓群(宝篋印塔)	宝	宍道63		発掘調査
120	宍道町	上来待	北廻遺跡(五輪塔)	五	宍道321		
121	宍道町	上来待	岩屋寺石塔群	五、宝		(1)、(6)、(8)、(10)、(45)、(47)	石龕内の宝篋印塔に紀年銘(「文禄口(三年か)」)あり。
122	玉湯町	大谷	正福寺跡(五輪塔)	五	玉湯122		
123	玉湯町	林村 本郷	椎ノ木谷古墳	五	玉湯121		
124	玉湯町	林村 本郷	頼清寺五輪塔	五、宝		(44)	五輪塔は総高115cm、宝篋印塔の残欠も確認。
125	玉湯町	林村 本郷 頼清寺	佐々木頼清宝篋印塔	宝		(34)、(35)	
126	玉湯町	林村 別所	塚ヤブ古墳(宝篋印塔)	宝	玉湯46		
127	玉湯町	玉造	新弥堂の石塔群	■ 五、宝		(1)、(34)	伝佐々木伊予守の変形宝篋印塔のほか複数の五輪塔を確認。
128	玉湯町	玉造	高支城跡(五輪塔)	五	玉湯52		
129	玉湯町	玉造	サイグ寺跡(五輪塔)	五	玉湯125		
130	玉湯町	玉造	鳥坊古墓群：鳥坊2・3号墓	五	玉湯51-2,3	(30)、(44)	発掘調査
131	玉湯町	湯町	半坂古墓群	五、宝	玉湯117		発掘調査
132	玉湯町	湯町	報恩寺の石塔群	■ 宝		(1)、(40)	堀尾忠氏石塔、日引石石塔、堀尾民部(推定)石塔など。
133	玉湯町	湯町 蓮光寺	上福庭家墓所の石塔	宝		(41)	石龕内、紀年銘(「延享三年」「享保十七年」)あり。
134	玉湯町	布志名	鍛冶畑遺跡(五輪塔)	五	玉湯128		
135	玉湯町	布志名	富士名判官義綱古墳	五		(34)、(35)	市指定史跡。五輪塔3基以上、石仏1基を確認。
136	八雲町	熊野 常榮寺	伝尼子政久墓	宝		(1)、(8)	総高148.5cm。覆屋で保護されている。
137	八雲町	熊野 恩部 森脇	恩部遺跡(五輪塔)	五	八雲63		
138	八雲町	西岩坂	寺谷五輪塔群	五	八雲93	(8)	発掘調査
139	八雲村	西岩坂 秋吉 家村	ジャノ廻五輪塔群	五	八雲92	(8)	通称、秋吉五輪塔群という。
140	八雲村	西岩坂 秋吉 家村	火事廻五輪塔群	五	八雲94	(8)	
141	八雲村	東岩坂	谷の奥遺跡(五輪塔)	五		(27)	発掘調査
142	八雲村	東岩坂 市西	中山五輪塔群	五	八雲79		原位置移動、発掘品を一括し保存したものという。
143	八雲村	東岩坂 川原	屋敷谷五輪塔群	五	八雲81		
144	八雲村	東岩坂	星上山五輪塔群	五	八雲60		
145	八雲町	東岩坂	星上寺宝篋印塔	宝		(8)、(9)	
146	八雲村	東岩坂	中山遺跡(五輪塔)	五	八雲104		
147	八雲町	東岩坂	中山石塔群	五、宝		(8)	番号146の中山遺跡のことか。
148	八雲村	東岩坂	禪定寺五輪塔群	五	八雲120		
149	八東町	二子	金慶寺の宝篋印塔	■ 宝			2基確認。廃寺となっている。
150	八東町	寺津	式部塚	五		(53)	盛り土(古墳?)の頂部に2基分確認。
151	八東町	遅江 高岡墓地	尼子塚	▲ (五)		(53)	高岡墓地にあるというが、確認できず。
152	東出雲町	出雲郷	古城山遺跡(宝篋印塔)	宝	東出雲51		発掘調査
153	東出雲町	下意東	宗昌寺の宝篋印塔	宝		(43)	4基確認
154	東出雲町	下意東	美人塚	五	東出雲123	(43)	3基分確認
155	東出雲町	上意東	畑古墳(五輪塔、宝篋印塔)	五、宝		(1)、(6)	墳頂部に五輪塔、宝篋印塔を確認。畑の五輪塔ともいう。
156	東出雲町	上意東	御崎谷の宝篋印塔	宝		(43)	
157	東出雲町	上意東	富士ヶ瀬の五輪塔	五		(43)	

## 文献リスト

- (1) 伊藤菊之輔1965『出雲の石造美術』
- (2) 伊藤菊之輔1966『続 出雲の石造美術』
- (3) 稲田積造1955『講武村誌』 講武村誌刊行会
- (4) 今岡利江・今岡 稔2011「山陰の二三の石塔について-17-」『島根考古学会誌』第28集 島根考古学会
- (5) 今岡 稔1991「山陰の二三の石塔について-2-」『島根考古学会誌』第8集 島根考古学会
- (6) 今岡 稔1994「山陰の二三の石塔について-3-」『島根考古学会誌』第11集 島根考古学会
- (7) 今岡 稔1995「山陰の二三の石塔について-4-」『島根考古学会誌』第12集 島根考古学会
- (8) 今岡 稔1998「山陰の二三の石塔について-7-」『島根考古学会誌』第15集 島根考古学会
- (9) 今岡 稔1999「山陰の二三の石塔について-8-」『島根考古学会誌』第16集 島根考古学会
- (10) 今岡 稔・今岡利江2002「山陰の二三の石塔について-10-」『島根考古学会誌』第19集 島根考古学会
- (11) 今岡 稔・今岡利江2004「山陰の二三の石塔について-11-」『島根考古学会誌』第20・21集合併号 島根考古学会
- (12) 今岡 稔2007「山陰の二三の石塔について-13-」『島根考古学会誌』第24集 島根考古学会
- (13) 今岡 稔2008「山陰の二三の石塔について-14-」『島根考古学会誌』第25集 島根考古学会
- (14) 今岡 稔2009「山陰の二三の石塔について-15-」『島根考古学会誌』第26集 島根考古学会
- (15) 今岡 稔2010「山陰の二三の石塔について-16-」『島根考古学会誌』第27集 島根考古学会
- (16) 忌部郷土研究会1998『ふるさと忌部史話』 松江市忌部公民館
- (17) 内田映1988『法吉村誌』
- (18) 大野郷土誌編集委員会編1970『大野郷土誌』 大野公民館
- (19) 大野郷土誌編集委員会編1978『続 大野郷土誌』 大野公民館
- (20) 岡崎雄二郎1977「資料紹介 石造遺物2例」『八雲立つ風土記の丘』22 八雲立つ風土記の丘
- (21) 岡崎雄二郎・西尾克己・樋口英行2002「松江市・安國寺所在の石塔について」『来待ストーンミュージアム』4 来待ストーンミュージアム
- (22) 岡崎雄二郎・西尾克己・稲田 信・佐々木倫朗・樋口英行2006「来待石製大型石塔の出現とその歴史的背景-松江藩主堀尾氏のもたらした石造技術-」『来待ストーン研究』7 来待ストーンミュージアム
- (23) 岡崎雄二郎・西尾克己・稲田 信・佐々木倫朗・樋口英行2008「来待石製大型石塔調査(補遺)-松江・洞光寺宝篋印塔、牧志摩宝篋印塔-」『来待ストーン研究』9 来待ストーンミュージアム
- (24) 奥原福市編1922『島根縣秋鹿村誌』 秋鹿村教育會
- (25) 奥原福市編1973『八束郡誌 本篇』 名著出版
- (26) 鹿島町誌編集委員会編1962『鹿島町誌』 鹿島町
- (27) 川上昭一2002『谷の奥遺跡 八雲村文化財調査報告』20 八雲村教育委員会
- (28) 本庄地区町内会連合会1994『郷土誌 ふるさと本庄』
- (29) 近藤 正1968「正林寺の五輪塔群」『島根県文化財調査報告書』第5集 島根県教育委員会
- (30) 近藤 正1970『玉造烏坊遺跡群』玉湯町教育委員会
- (31) 島根県教育委員会編1998「出雲、隠岐の城館跡」『島根県中近世城館跡分布調査報告書』第2集
- (32) 島根町誌編集委員会編1987『島根町誌 本編』 島根町教育委員会
- (33) 杉原清一他1987『二反田古墓』 松江市教育委員会
- (34) 玉湯町編1961『玉湯町史 上巻』
- (35) 玉湯なんでも大事典編集委員会2002『玉湯なんでも大事典』 玉湯町教育委員会
- (36) 西尾克己・伊藤徳広・大庭俊次2001「古代から中世にかけての火葬墓について」『社日古墳』 島根県教育委員会
- (37) 西尾克己・稲田 信1996「宍道町・舟山古墓群について」『宍道町歴史叢書』1 宍道町教育委員会
- (38) 西尾克己・稲田 信2004「宍道・金山五輪塔群について」『来待ストーン研究』5 来待ストーンミュージアム
- (39) 西尾克己・稲田 信2005「宍道・川島家墓所にみる石塔の変遷-石龕から竿状石塔へ-」『来待ストーン研究』6 来待ストーンミュージアム
- (40) 西尾克己・稲田 信・樋口英行2005「玉湯・報恩寺の石塔群」『来待ストーン研究』6 来待ストーンミュージアム
- (41) 西尾克己・樋口英行2005「玉湯・上福庭家墓所の石塔」『来待ストーン研究』6 来待ストーンミュージアム
- (42) 乃木郷土誌編集委員会編1991『乃木郷土誌』 松江市乃木公民館
- (43) 東出雲町誌編さん委員会1978『東出雲町誌』 東出雲町
- (44) 樋口英行2004『宍道町ふるさと文庫19 白粉石・来待石の宝篋印塔、五輪塔』 宍道町菟古館
- (45) 間野大丞2000「宍道町岩屋寺所在の紀年銘のある宝篋印塔について」『来待ストーン研究』3 来待ストーンミュージアム
- (46) 間野大丞2002「伝御門親王墓宝篋印塔について」『来待ストーン研究』4 来待ストーンミュージアム
- (47) 間野大丞・木下 誠・稲田 信・西尾克己・今岡 稔2008「岩屋寺石造物調査報告」『来待ストーン研究』9 来待ストーンミュージアム
- (48) 美保関町教育委員会編1991『島根半島散歩』
- (49) 美保関町誌編さん委員会編1986『美保関町誌 上巻』 美保関町
- (50) 美保関町誌編さん委員会編1986『美保関町誌 下巻』 美保関町
- (51) 森山公民館編1986『もりやま』創刊号
- (52) 八雲村誌編集部編1998『八雲村誌』 八雲村
- (53) 八束町教育委員会編1992『八束町誌』
- (54) 山根克彦2003『絵と写真でたどる生馬の歴史』 生馬公民館
- (55) 山根貞之助1975『生馬のさと』
- (56) 岡崎雄二郎1992「松江市・澄水寺跡出土の陶磁器」『松江考古』第8号 松江考古学談話会

(おかざき ゆうじろう 公益財団法人松江市スポーツ振興財団)

(にしお かつみ 大田市教育委員会石見銀山課)

(いなた まこと 松江市教育委員会文化財課史料編纂室長)

(きのした まこと 松江市教育委員会文化財課史料編纂室主任)